

平成20年度 第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨

日時：平成20年 12月3日(水) 16:00~18:00

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：7名

出席者：7名

国吉秀樹(北部福祉保健所) 大西弘之(北部地区医師会病院) 本村和久(沖縄県立中部病院)

宮里浩(那覇市立病院) 平安恒男(琉球大学医学部附属病院第二外科)

増田昌人(琉球大学医学部附属病院がんセンター)

陪席者：仲本奈々(琉球大学医学部附属病院がんセンター)

[報告事項]

1. 平成20年度第1回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨(資料1)
平成20年度第1回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨が承認された。
1. 「全国のがん診療連携拠点病院において活用が可能な地域連携クリティカルパスモデル開発」班
谷水班・第4回研究会議の報告(増田・仲本参加)
増田委員より参考資料に基づき説明があり、班会議での地域連携クリティカルパスモデルの開発について報告があった。

[協議事項]

1. 委嘱状授与
琉大病院がんセンター長増田より、国吉委員に委嘱状が授与された。
2. 地域ネットワーク部会長・副部会長の選出
部会長の業務として、協議会で部会の報告・提案を行うことが承認された。協議の結果、部会長 平安恒男(琉球大学医学部附属病院第二外科) 副部会長 国吉秀樹(北部福祉保健所)が選出された。
3. 部会の目的及び部会でやるべき仕事の再検討について(資料2)
増田委員より目的と方向性・今年度の事業計画について、資料2に基づき説明があった。地域ネットワーク部会の目的1である『地域連携クリティカルパスの作成』について、国吉委員より、すでに地域にある地域連携クリティカルパスも理解し、進めていくことが重要との意見があった。
本村委員より、病理診断ネットワーク構築のため、離島等ニーズの高い地域の現状調査の結果が報告された。件数は、県立宮古病院・県立八重山病院からそれぞれ2か月に1回程度で、合わせても月に1回程度であり、病理医についても不足している状況ではあるが、件数が少なく大きな負担とはなっていないことから、現状では、テレパソロジーのニーズは安定しており、事業自体は軌道に乗っているものと考えられるとの報告があった。
4. 20年度地域ネットワーク部会事業計画スケジュール(資料3)
増田委員より資料に基づき説明があった。スケジュールに基づき進めることが承認された。
5. 地域連携クリティカルパス作成タイムスケジュール(資料4)
増田委員より資料に基づき説明があった。今年度中に各拠点病院において5大がんの院内のクリティカルパスを作成し、このたたき台を関連医療機関に意見を求め、修正していくことが承認された。
6. がんにおける病診連携に関するアンケート調査について(案)(資料5)
沖縄県下の医療機関におけるがん診療について、医師会を通じてアンケート調査を行うことが承認された。アンケート項目については、次回部会で検討することとなった。

7. 第2回沖縄県がん診療連携協議会への提案事項の検討(資料6)

協議事項3の意見を踏まえた上で第2回の沖縄県がん診療連携協議会に対しては、提案事項1のみを発案することが承認された。

8. 部会委員連絡先一覧(資料5)

地域ネットワーク部会委員の連絡先一覧が確認された。

9. 次回の開催日程について(資料6)

次回は1月14日(水)に第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会を行うことが承認された。